東京教組 教育対話集会

演題

)過労死等から考える先生の働き方

~先生と子ども達の安心安全な学校のために今できることを考える~

講師:工藤祥子さん (神奈川過労死等を考える家族の会代表)



プロフィール

過労死等防止推進協議会委員。2007年に中学校の教員だった夫を過労 死で亡くす。他界5年半かかり、公務災害の認定を受ける。

現在は、過労死等防止の観点から教員の働き方改善の活動を行っている。 また厚生労働省主催の「働くことを知る」啓発授業の講師も行い、ワーク ルール教育にも関わる。著書「先生を死なせない」2022 年 教育開発研 究所 妹尾昌俊さんと共著 他

教師の過労死のご遺族として過労死防止に向けた活動をされている工藤さんに過労死等防止や健康 確保の観点から見た教員の働き方、過労死等の起こる共通点などのお話しをしていただき、教員の持 続可能な働き方について意見交換を行います。

どなたでも参加できます。多くの方に声をかけてご参加下さい。

日時: 2024年2月23日(金・祝)

時間: 13:30~15:00

会場:杉並区立産業商工会館

(JR 阿佐ヶ谷駅徒歩4分)